

公的さい帯血バンク・骨髄バンク広報誌

造血幹細胞事業
広報誌
BANK! BANK!
創刊10周年
企画

骨髄バンクとさい帯血バンクの

10年の変化と進化



バックナンバーは
こちら!

10TH



BANK!
BANK! vol. 34

アンケートにご協力ください!



1~2分で完了!

“こんなことが知りたい!”
という声を募集しています。



骨髄バンクとさい帯血バンクの 10年の変化と進化

骨髄バンク、さい帯血バンクについて知ってもらうための活動をはじめて10年か…

説明員

骨髄バンク、さい帯血バンクって？

説明しましょう！

学生たち



血液を正常に造れなくなる病気があることを知っていますか？

白血球 血小板 赤血球 造血幹細胞

抗がん剤治療

抗がん剤治療

白血病などの病気では

抗がん剤や放射線治療が上手くいかない場合や再発の予防を目的に**造血幹細胞*を移植**する必要があります

移植するにはHLA型が**適合するドナー**が必要ですが…

※造血幹細胞…血液を造る細胞

家族の中で**ドナーが見つからない**患者さんのために骨髄バンク、さい帯血バンクが活動しています

造血幹細胞移植に関するルールを定めた**法律**も2014年に施行されました

1991年 日本骨髄バンク(旧:骨髄移植推進財団)設立
1995年 国内初の公的さい帯血バンク設立

2024年非血縁者間造血幹細胞移植申込数に対する移植実施数割合

骨髄・末梢血幹細胞移植	22.8%
さい帯血移植	33.7%
移植中止/患者取消/患者登録継続	43.4%

最近では、移植を希望している患者さんの4人に1人は移植を受けられていないんですね

いいえ、治療方法は**多様化**していてほかの治療法が上手くいって移植しないこともあるんです

治療方法についてくわしくはP8へ

大切なのは、病気の種類や患者さんの症状に併せて**最適な治療を選択**できること

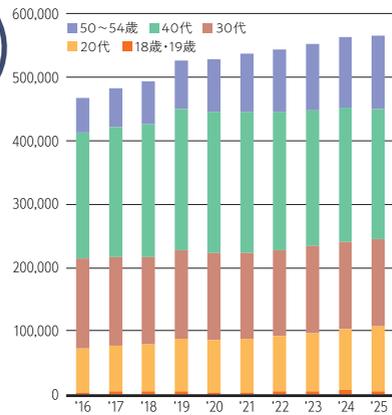
患者さんが適切な時期に移植できるように準備しておくため、**骨髄バンク、さい帯血バンクどちらも重要**なんです！

なるほど！

10年間の変化 骨髄バンク編

10年前と比べて登録者数が
増えてきていますね!

年齢別ドナー登録者現在数



提供には年齢制限もあるから、**ひきつづき若い方に登録して**いただきたいです!



でも、ドナーに選ばれても**提供**いただけない**場合**もあるんです

えっ…
せっかく選ばれたのに

患者さんとの適合をお知らせしたくても連絡先が不明になっていることも

わ〜!

今は簡単に**スマホ**で登録者情報を更新することができます

ドン

登録したら**情報の更新**をしないとイケないんですね!

なるほど!登録している人はこちらから連絡先が最新か確認してください

登録情報変更ページはこちら

10年間の変化 さい帯血バンク編

出産時、**公的さい帯血バンクと提携した産科施設のみ**でさい帯血を提供できます

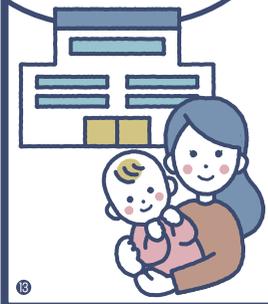
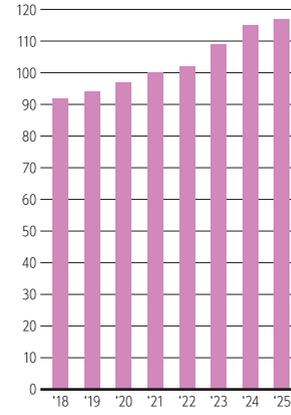


さい帯血採取や調製・保存の技術向上のための研修会を行い

さい帯血バンクの**専門的な作業を全国で同じ品質**になるように取り組んでいます。

現在、さい帯血の提供ができる産科施設は**全国に117施設**になりました!

提携産科施設数(2025年11月末時点)



出産時に提供するんだ…

まだ学生だから遠い話ですね



いいえ!そんなことはないです!



子どもの生まれる数がどんどん減っているなかで、これからも安定して患者さんにさい帯血を届けるために**ぜひ妊娠前に知ってほしい**んです!

なるほど!友達にもシェアしますね!

さい帯血提供について詳しくはこちら



骨髄提供・さい帯血提供にまつわる噂と真実

骨髄バンクを介した提供・さい帯血提供について様々な噂が飛び交っているようです。はたして真実は!?

骨髄・さい帯血の提供には時間がかかるの?



真実は…

骨髄バンクを介した提供では、2~4か月の間に健康診断などのための通院と採取のための入院があり、合計8~10日程度のお休みが必要です。さい帯血提供では、出産時に採取できることから入院日が増えることはありません。

提供には身体的な負担が大きい!?



真実は…

骨髄バンクを介した提供ではドナーの安全を第一に行います。提供方法に応じた痛みなどの症状が出ることもありますが、通常は速やかに回復します。さい帯血は通常廃棄されるへその緒と胎盤から採取するため、赤ちゃんとお母さんに痛みや健康上のリスクは全くありません。

提供後のアンケートはこちら



提供に費用がかかる!?



骨髄バンクを介した提供、公的さい帯血バンクへのさい帯血提供*に費用はかかりません。

*プライベートバンクにさい帯血の保管を委託する場合は保管費用が発生します。



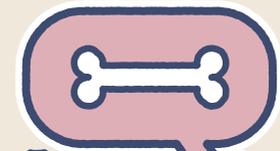
プライベートバンクについてはこちら

さい帯血を提供するとへその緒がもらえなくなる!?



産科施設によって異なりますが、もらえる場合が多いようです。詳しくは産科施設にお問い合わせください。

骨髄提供って骨を提供するの!?



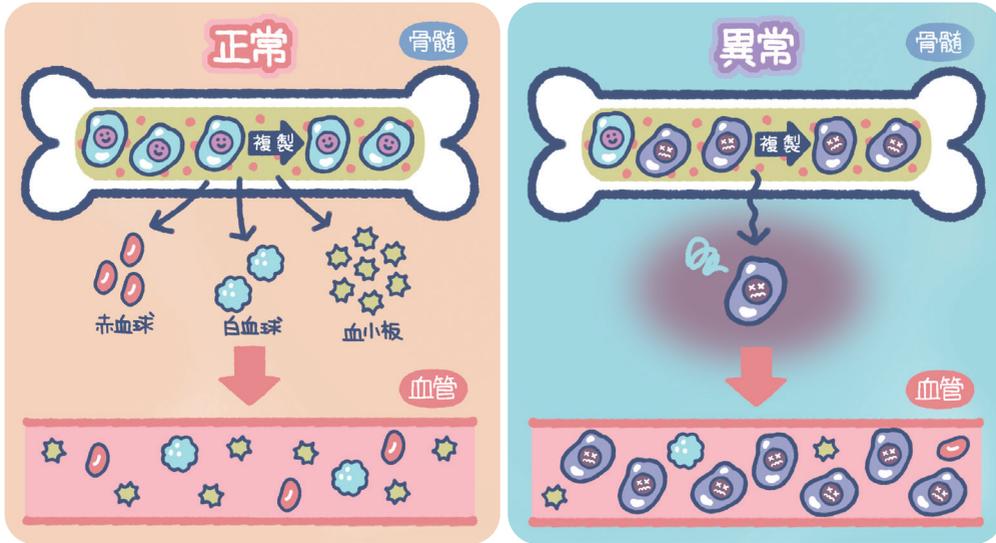
骨髄とは、骨そのものではなく、骨の中にある柔らかな組織のこと。ここで働いている血液を造る細胞を含む骨髄液を提供いただけます。骨を提供することはありません。

造血幹細胞移植を受けた患者さんは血液型が変わる!?

造血幹細胞移植を受けると、ドナーの細胞が患者さんの体で血液を造り始めるため、ドナーの血液型になります。

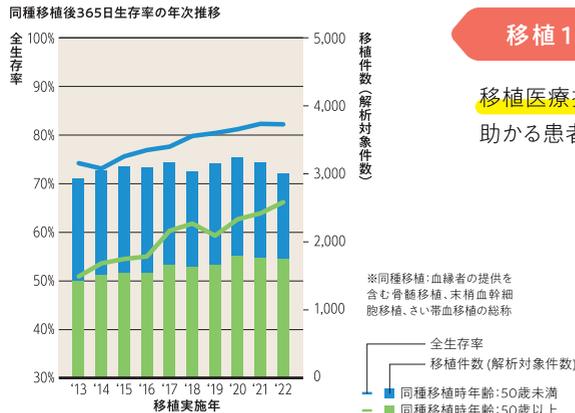
「血液疾患」てどんな病気？

患者さんはどんな病気と戦っているのでしょうか。
血液の病気について見ていきましょう。



私たちの骨のなか(骨髄)には血液細胞 **赤血球** **白血球** **血小板** を造る元となる細胞 **造血幹細胞** があります。

増殖した **病気の細胞** で骨髄がいっぱいになると、正常な血液を造ることができなくなり、重症の貧血、出血が止まらない、感染症にかかりやすいなどの症状が現れます。



移植1年後生存率の10年前からの推移

移植医療技術が向上し、**ドナーの協力**により助かる患者さんが増えています。

一部の自己免疫疾患や神経疾患でも**造血幹細胞移植**を行うことがあります。



多様化する治療方法

この10年間でも新たな治療法や新薬の開発、有効性の確認がすすみ、病気の種類や患者さんの症状に併せて最適な治療が選択されています。



ハプロ移植 (HLA半合致移植)

免疫抑制療法が進歩により、HLA型を決める遺伝子2本の内、**1本が完全に一致した血縁者から移植**する方法です。親子やきょうだい^が適合する可能性が高まり短期間での移植も可能です。

免疫療法

体の中にある免疫細胞ががん細胞を攻撃できるように、**免疫をコントロールする薬**や、**細胞を取り出してがん細胞を攻撃する遺伝子を組込んで体に戻す治療 (CAR-T療法)**があります。

分子標的療法

がんの発生や増殖に関わるタンパク質などのさまざまな分子を標的として、**その機能を抑える薬**を使用して**病気の細胞を攻撃**する治療です。

骨髄バンクとさい帯血バンク

新たな治療法が開発されても血縁ではないドナーからの移植が必要になる場合があります。すべての患者さんが最適な治療を選択できるように、ご協力をお願いします。



さい帯血採取

赤ちゃんとお母さんを結ぶその緒と胎盤を流れる血液(さい帯血)には造血幹細胞が多く含まれていて、**出産時にへその緒から採取**します。

※母子に痛みやリスクはありません。



公的さい帯血バンクについて詳しくはこちら

骨髄採取

全身麻酔をかけて**骨盤の骨(腸骨)**から**骨髄液**を採取します。



骨髄バンクについて詳しくはこちら

末梢血幹細胞採取

白血球を増やす薬を注射して、血液中に流れ出した造血幹細胞を腕の**血管**から**採取**します。
※腕の血管から採取できない場合は、足の付け根の血管から採取することもあります。



誰かの勇気ある選択が
「明日」をつないでくれた

移植経験者の声

あの時の気持ち、いま伝えたいこと。



経験者のリアルな声をインタビューしました。

ロング版はこちら



「明日も踊れる」と信じて 疑っていませんでした

中学2年の時に急性混合性白血病を発症しました。3歳から習い始めたバレエでは1ヶ月後に留学をかけた国際コンクールが控えており、また修学旅行も間近でした。「なぜ自分が」「どうして今なのか」「悲しいのか、苦しいのか、腹が立つのかよくわからない感情で毎日のように泣きました。治療中いちばんつらかったのは先の見えない不安と、日常を失った喪失感。そして踊れなくなる恐怖が何よりも大きかったと思います。



救っていただいた身として、1人でも 多くの命をつなぎたいと思います

骨髄移植を受けて寛解*に至るまで、そして寛解後も「生きること」「前を向いて進むこと」に必死で、すぐに社会貢献のような行動はとれませんでした。でも命を救っていただいた身として、骨髄バンクの活動やドナー登録の重要性を伝えたいという想いから、大学では看護学を専攻、看護師国家資格を取得しました。これからも伝えることで、一人でも多くの命をつなぎたいと思っています。



バレエのステージ!

M・Mさん(20代)

バレエ講師・ダンサー
スタジオで2才から70代の生徒さん約70名にバレエの楽しさを教える。骨髄バンク ユースアンバサダーも務める。

これからドナー登録を検討する方へ

ドナーさんの勇気ある選択が、きっと誰かの「明日」につながります。

ほんの一步の行動が、命を救う大きな希望になります。迷われている方が

いらっしゃいましたら、ぜひその一步を踏み出していただきたいです。

*寛解(かんかい): 血液や骨髄の検査をして、がん細胞が確認できないほど減少した状態のこと。血液の数値も正常に近づき、病気による症状が落ち着いた状態を指します。

生着*が確認されて、
やっと時間が動きはじめた。
そんな気がしました



発症を知っても、まったく 感情が追いついていかなかった

仕事と子どもが生活の中心だった30代後半。急性骨髄性白血病と診断を受けても、「仕事の手続きをしなければ」など現実の処理が先にきて、実感する余裕がなく頭で受け止めようとしていた気がします。ショックを一時的に保留していたのかもしれませんが。病棟で妻と顔を合わせた時、初めて2人で泣きました。



いちばんつらかったのは 時間の感覚が奪われたこと

治療中は、時間の感覚が奪われ、いつまで、どこまで、何を目安にがんばればいいのか。それが曖昧なまま、「今日を乗り切る」繰り返しになによりつらかったです。移植日が決まった時は安心というより少し肩の力が抜ける感じでした。ずっと宙に浮いていた予定表に、ひとつ日付が入ったことにホッとしたり、という感覚でした。期待しすぎないように、さい帯血が見つかった=ゴールではない、ここからが本番、そう自分に言い聞かせていました。生着*が確認されてから、少しずつ「この先どう生きるか」「どんな生活になるのか」という問いが、頭の中に戻ってきました。生着は、「元どおりになる合図」ではなく、新しい前提で生き直す入口だった。今は、そんなふうに思っています。



子供たちと!

K・Sさん(40代)

会社員
仕事の傍ら様々な啓発活動にも参加。がん教育の外部講師として小学校で児童たちにがんの正しい理解や家族との向き合い方などを伝えている。

これからさい帯血の提供を検討する方へ

もし提供を検討しているあなたに、迷いや不安が

あるなら、それはとても自然なことだと思います。

私にとって、皆様のさい帯血の提供は、日常を、そっと次につないで

いただいた選択となりました。ぜひ、このような命をいただいた経験を

みていただき、少しでも前向きに検討するきっかけになればと思います。

*生着(せいちゃく): 血管から注入されたドナーの細胞が患者さんの骨髄にたどり着き「白血球」「赤血球」「血小板」を作り始めること。移植が成功し、回復に向かうための重要なチェックポイントです。

移植経験者の声

あの時の気持ち、
いま伝えたいこと。



BANK!
BANK!

vol.
34

